

特定原子力施設検査成績書 第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：原子炉压力容器・格納容器注水設備
原子炉压力容器・格納容器ホウ酸水注入設備
原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器
監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号01

令和元年11月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	原子炉圧力容器・格納容器注水設備 原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室
検査項目	常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査 非常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査
検査年月日	令和元年11月12、13日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山弘光 三澤大治
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉圧力容器・格納容器注水設備

原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
実施計画に基づき、1号機から3号機の崩壊熱相当の注水量を定めていることを確認する。	記録	崩壊熱相当の注水量計算結果	良
ホウ酸水の濃度が定期的に分析され、実施計画に定める運転上の制限を満足していることを確認する。	記録	記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11 月 13 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉圧力容器・格納容器注水設備

原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：非常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
実施計画に基づき、1号機から3号機の崩壊熱相当の注水量を定めていることを確認する。	記録	崩壊熱相当の 注水量計算結果	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉圧力容器・格納容器注水設備

原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：1号機～3号機CST炉注水ポンプA, B

1号機～3号機タービン建屋内炉注水ポンプA, B

常用高台炉注水ポンプA, B, C

項目	判定基準	結果
原子炉への注水量	あらかじめ定めた崩壊熱相当注水量以上で原子炉へ注水できること。	良
原子炉圧力容器 底部温度	100℃未満であること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録</p> <p>対象設備：原子炉圧力容器・格納容器注水設備 原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号01</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 13 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉圧力容器・格納容器注水設備

原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：非常用原子炉注水系ポンプ運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：非常用高台炉注水ポンプA, B, C（専用D/G電源）

純水タンク脇炉注水ポンプA, B, C（専用D/G電源）

項目	判定基準	結果
原子炉への注水量	あらかじめ定めた崩壊熱相当注水量以上で原子炉へ注水できること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：原子炉圧力容器・格納容器注水設備 原子炉圧力容器・格納容器ホウ酸水注入設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号01</p>		

特定原子力施設検査成績書 第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：原子炉格納容器内窒素封入設備
原子炉格納容器ガス管理設備
原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器
監視室・制御室
要領書番号：原規規収第1907056号02

令和元年 12 月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	原子炉格納容器内窒素封入設備 原子炉格納容器ガス管理設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室
検査項目	窒素ガス分離装置運転性能検査 非常用窒素ガス分離装置運転性能検査 原子炉格納容器ガス管理設備運転性能検査 原子炉格納容器ガス管理設備監視機能検査
検査年月日	令和元年12月24日
検査結果	良
原子力施設検査官	南川 智嗣 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 24 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：窒素ガス分離装置運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
実施計画に基づき、1号機から3号機の必要窒素封入量を定めていることを確認する。	記録	記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月24日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：非常用窒素ガス分離装置運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月24日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：原子炉格納容器ガス管理設備運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 24 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：原子炉格納容器ガス管理設備監視機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備 考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 24 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：窒素ガス分離装置運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：窒素ガス分離装置A, B（専用D/G電源）、窒素ガス分離装置C

項目	判定基準	結果
窒素封入機能	原子炉格納容器内圧力以上で必要窒素量*が封入できること、また窒素濃度が99%以上（酸素濃度1%未満）であること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号02

※事業者管理値：6Nm³/h（実施計画に定める必要な窒素封入量に対し、余裕をもって設定している管理目標値）

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月24日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：非常用窒素ガス分離装置運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：非常用窒素ガス分離装置（専用D/G電源）

項目	判定基準	結果
窒素封入機能	装置の定格容量（500Nm ³ /h）以上で運転できること。	良
	原子炉格納容器内圧力以上で濃度99%以上（酸素濃度1%未満）の窒素が封入できること。	
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録</p> <p>対象設備：原子炉格納容器内窒素封入設備 原子炉格納容器ガス管理設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号02</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 24 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：原子炉格納容器ガス管理設備運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：原子炉格納容器ガス管理設備 A, B（1号機、2号機、3号機）

項目	判定基準	結果
フィルタ除去効率	総合効率が次の値を満足すること。 1号機：99.9 %以上 2号機：99 %以上 3号機：99 %以上	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
フィルタユニット 前後差圧	前後差圧が次の値を満足すること。 1号機：0.85kPa以下 2号機：664Pa以下 3号機：664Pa以下	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録</p> <p>対象設備：原子炉格納容器内窒素封入設備 原子炉格納容器ガス管理設備 原子炉圧力容器内・原子炉格納容器内監視計測器 監視室・制御室</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号02</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月24日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

検査項目：原子炉格納容器ガス管理設備監視機能検査（記録確認検査）

検査対象：原子炉格納容器ガス管理設備A, B（1号機、2号機、3号機）

項目	判定基準	結果
原子炉格納容器内水素濃度	水素濃度が可燃限界以下（2.5%以下）であること。	良
ガス放射線モニタ	基準線源等*により当該核種のエネルギースペクトルにピークが調整されていること。	良

備考

※：1号機については基準線源 Co-60、2・3号機については実ガス中の Cs-137

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：原子炉格納容器内窒素封入設備

原子炉格納容器ガス管理設備

原子炉压力容器内・原子炉格納容器内監視計測器

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号02

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：使用済燃料プール設備
監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号03

令和元年 10 月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料プール設備 監視室・制御室
検査項目	使用済燃料プール設備運転性能検査 非常用冷却水注水機能検査 使用済燃料プール設備監視機能検査
検査年月日	令和元年10月 ²⁹ / ₃₀ 日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山弘光 山中武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 10 月 29 日検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名 : 使用済燃料プール設備監視室・制御室検査項目 : 使用済燃料プール設備運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日： 令和元年 10 月 29 日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名：使用済燃料プール設備監視室・制御室検査項目：非常用冷却水注水機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 10 月 30 日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名: 使用済燃料プール設備

監視室・制御室

検査項目: 使用済燃料プール設備監視機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 10 月 29 日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料プール設備

監視室・制御室

検査項目: 使用済燃料プール設備運転性能検査 (立会検査)

検査対象: 3号機一次系ポンプB

項目	判定基準	結果
運転状態	振動	機能・性能に影響を及ぼす振動がないこと。
	異音	不規則な音、断続的な音等がないこと。
	異臭又は発煙	過熱等による異臭又は発煙がないこと。
	漏えい	本体、付属機器、接続部、軸封部、系統等より、機能・性能に影響を及ぼす漏えいがないこと。
		良

備考

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年10月29日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料プール設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料プール設備運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：1号機FPCポンプA、B、2号機一次系ポンプA、B、3号機一次系ポンプA、~~B~~

項目	判定基準	結果
冷却性能	使用済燃料プール水温が1号機60℃以下、2号機及び3号機65℃以下であること。	良
冷却水給水機能	スキマサージタンクの水位が一定に保持され、有意な変動がないこと。	良
運転状態 [*]	運転状態に異常がないこと。	良

備考

*：専用ディーゼル発電機を含む。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料プール設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号03

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 29 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料プール設備

監視室・制御室

検査項目：非常用冷却水注水機能検査（記録確認検査）

検査対象：電動ポンプ

項目	判定基準	結果
非常用冷却水注水機能	電動ポンプの運転により、スキマサージタンクの水位が上昇すること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：使用済燃料プール設備 監視室・制御室 要領書番号：原規規収第1907056号03</p>		

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 10月30日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名: 使用済燃料プール設備監視室・制御室検査項目: 使用済燃料プール設備監視機能検査 (記録確認検査)

検査対象: 2号機及び3号機 漏えい検知器

項目	判定基準	結果
漏えい検知機能	ドレンポット底面から130mm XXXXXXXXXX で漏えいを検知し、警報が発報すること。	良
備考		
<p>確認した記録: 第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備: 使用済燃料プール設備 監視室・制御室 要領書番号: 原規規収第1907056号03</p>		

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：汚染水処理設備等
滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋
監視室・制御室
要領書番号：原規規収第1907056号04

令和元年12月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	汚染水処理設備等 滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋 監視室・制御室
検査項目	汚染水処理設備性能検査 汚染水処理設備及び関連設備運転状態確認検査 汚染水貯留設備水位監視機能検査
検査年月日	令和元年12月 ³ / ₄ 日
検査結果	良
原子力施設検査官	三澤 文治 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 12 月 3 日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所設備名: 汚染水処理設備等滞留水を貯留している(滞留している場合を含む) 建屋監視室・制御室検査項目: 汚染水処理設備性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 12 月 3 日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所設備名: 汚染水処理設備等滞留水を貯留している (滞留している場合を含む) 建屋監視室・制御室検査項目: 汚染水処理設備及び関連設備運転状態確認検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 3 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋

監視室・制御室

検査項目：汚染水貯留設備水位監視機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 3 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋

監視室・制御室

検査項目：汚染水処理設備性能検査（記録確認検査）

項目	検査対象	判定基準	結果
放射性物質の除去	セシウム吸着装置	装置出口の放射性物質濃度（Cs134、Cs137）が 10^2 Bq/cm ³ オーダー以下を満足すること。 Sr-90については放射性物質濃度が低減していること。	良
	第二セシウム吸着装置		良
	第三セシウム吸着装置		良
塩化物イオンの除去	淡水化装置（逆浸透膜装置）	装置出口の塩素濃度が100ppm以下を満足すること。	良
	建屋内RO（逆浸透膜装置ユニット）		良
備考			
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：汚染水処理設備等 滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋 監視室・制御室 要領書番号：原規規収第1907056号04</p>			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 4日^{3日*}

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋

監視室・制御室

検査項目：汚染水処理設備及び関連設備運転状態確認検査（立会検査又は記録確認検査）

検査対象	台数	判定基準	結果
1号機タービン建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※3	6	運転状態に異常がないこと。	良
2号機タービン建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※3	4		
3号機タービン建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※3	5		
4号機タービン建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※3	5		
1号機原子炉建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
2号機原子炉建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
2号機廃棄物処理建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
3号機原子炉建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
3号機廃棄物処理建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
4号機原子炉建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
4号機廃棄物処理建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1	2		
サイトバンカ排水ポンプ（完成品）※1	1		
プロセス主建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※2※3	2		
高温焼却炉建屋滞留水移送ポンプ（完成品）※1※3	2		
油分分離装置処理水移送ポンプ（完成品）※	2		
第二セシウム吸着装置ブースターポンプ（完成品）	2		
第二セシウム吸着装置第二ブースターポンプ（完成品）※2	2		
セシウム吸着装置ブースターポンプ（完成品）※2	2		
セシウム吸着処理水移送ポンプ（完成品）※2	2		
SPT廃液抽出ポンプ（完成品）※1	2		
SPT受入水移送ポンプ（完成品）	2		
廃液RO供給ポンプ（完成品）	2		
RO処理水供給ポンプ（完成品）	2		
RO処理水移送ポンプ（完成品）※2	2		
RO濃縮水供給ポンプ（完成品）	2		
RO濃縮水移送ポンプ（完成品）※3	12		

検査対象	台数	判定基準	結果
濃縮処理水移送ポンプ (完成品)	2	運転状態に異常がないこと。	良
濃縮水移送ポンプ (完成品) ※2	2		
高濃度滞留水受タンク移送ポンプ (完成品) ※1※2	2		
第三セシウム吸着装置ブースターポンプ (完成品) *	2		
SPT廃液移送ポンプ (完成品) ※1	2		
SPT廃液昇圧ポンプ (完成品)	2		
ろ過処理水移送ポンプ (完成品)	2		
ろ過処理水昇圧ポンプ (完成品)	2		
CST移送ポンプ (完成品)	2		

備考 *は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認。

※1：水中ポンプについては移送実績により確認。

※2：運転実績が無い又は高線量環境により点検が出来ないため、検査対象から除外する。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している (滞留している場合を含む) 建屋
監視室・制御水

要領書番号：原規規収第1907056号04

※3：以下のポンプは運転実績が無いため、検査対象から除外

1号機タービン建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち4台 (1-H, 1-I, 1TB-新A, 1TB-新B)

2号機タービン建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち2台 (2-J, 2-K)

3号機タービン建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち3台 (3-E, 3-F, 3-G)

4号機タービン建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち4台 (4-D, 4-E, 4-F, 4TB-新A)

4号機タービン建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち1台 (A)

高濃度処理建屋滞留水移送ポンプ(完成品)のうち1台 (B)

RO濃縮水移送ポンプ(完成品)のうち5台 (CO19B, CO31B, CO31D, CO33D, CO34B)

2019年12月18日 追記

施設定期検査記録

検査年月日： 令和元年 12 月 31日*
4日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋

監視室・制御室

検査項目：汚染水貯留設備水位監視機能検査（立会検査又は記録確認検査）

検査対象	判定基準	結果
油分分離装置処理水タンク（完成品）*	汚染水貯留設備の水位が監視できること。	良
セシウム吸着処理水タンク（完成品）		
除染装置処理水タンク（完成品）※1		
サプレッションプール水サージタンク（既設品）		
SPT受入水タンク（完成品）		
廃液RO供給タンク（完成品）		
RO処理水受タンク（完成品）		
RO処理水貯槽*		
RO濃縮水受タンク（完成品）		
RO濃縮水貯槽*		
蒸発濃縮処理水貯槽		
濃縮水タンク（完成品）		
濃縮廃液貯槽（完成品）		
多核種処理水貯槽※2*		
Sr処理水貯槽*		
濃縮廃液貯槽		
地下貯水槽※1		
ろ過水タンク（既設品）※1		
ろ過処理水受タンク		
淡水化処理水受タンク		
造粒固化体貯槽(D)（既設品）		

備考 *は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認。

※1：運用停止又は運転実績がないため検査対象から除く。

※2：供用開始前のタンクは除く。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：汚染水処理設備等

滞留水を貯留している（滞留している場合を含む）建屋

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号04

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：電気系統設備

要領書番号：原規規収第1907056号05

令和元年8月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	電気系統設備
検査項目	所内共通ディーゼル発電機性能検査
検査年月日	令和元年8月7日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山弘光 杉山豊
検査立会責任者	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> ：検査継続 <input type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所	
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）	
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所	
設備名	電気系統設備	
検査項目	所内共通ディーゼル発電機性能検査	
検査年月日	令和元年 8月28日	
検査結果	良	
原子力施設検査官	南川 智嗣 山中 武	
検査立会責任者		
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了	

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 8 月 7 日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名: 電気系統設備検査項目: 所内共通ディーゼル発電機性能検査検査対象: 所内共通ディーゼル発電機 ~~(A)~~ (B)

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 8 月 28 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：電気系統設備

検査項目：所内共通ディーゼル発電機性能検査

検査対象：所内共通ディーゼル発電機 (A)→(B)

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 8 月 7 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電

所

設備名：電気系統設備

検査項目：所内共通ディーゼル発電機性能検査 (~~立会検査又は記録確認検査~~)

検査対象：所内共通ディーゼル発電機 ~~(A)~~ (B)

項目	判定基準	結果
発電機出力	負荷試験において定格出力 (6.6MW) で運転できること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良

備考 ~~*は立会を示す。それ以外は~~ 申請者の品質記録により確認。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：電気系統設備

要領書番号：原規規収第1907056号05

~~立会検査における出力値： MW~~

~~計器番号~~

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 8月 28日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電

所

設備名：電気系統設備検査項目：所内共通ディーゼル発電機性能検査（立会検査又は記録確認検査）検査対象：所内共通ディーゼル発電機（A）→（B）

項目	判定基準	結果
発電機出力	負荷試験において定格出力（6.6MW）で運転できること。	良*
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良*

備考 *は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認。~~~~確認した記録：~~

立会検査における出力値： 6.6 MW

計器番号： WI-R43-101

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号06

令和元年12月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料プールからの燃料取り出し設備 監視室・制御室
検査項目	燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）機能検査
検査年月日	令和元年12月10日
検査結果	良
原子力施設検査官	山中 武豊 杉山
検査立会責任者	[Redacted]
備考	<input checked="" type="checkbox"/> ：検査継続 <input type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日） 廃炉発官R1第177号（令和元年12月25日）（変更）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料プールからの燃料取り出し設備 監視室・制御室
検査項目	燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）機能検査 燃料取り出し用カバー 排気フィルタユニット機能検査
検査年月日	令和元年12月 ²⁵ / ₂₆ 日
検査結果	良
原子力施設検査官	丸山秀明 三澤大強
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日: 令和元年 12月 10日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

検査項目: 燃料取扱設備 (燃料取扱機、~~クレーン~~) 機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
クレーンについては、法令に基づく点検が実施されていること。	記録	記録	/
構内用輸送容器については、実施計画で定める保守内容*が実施されていることを確認する。	記録	記録	良
<p>備考</p> <p>*:実施計画II-2-11 添付資料-2-1-2 別添-2「3号機構内用輸送容器の保守について」参照</p>			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 26 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

検査項目：燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
クレーンについては、法令に基づく点検が実施されていること。	記録	記録	良
構内用輸送容器については、実施計画で定める保守内容*が実施されていることを確認する。	記録	記録	
備考 *:実施計画Ⅱ-2-11 添付資料-2-1-2 別添-2「3号構内用輸送容器の保守について」参照			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月25日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

検査項目：燃料取り出し用カバー 排気フィルタユニット機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
対象設備について必要な点検・手入れが実施されていること確認する。	記録	記録	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12月 10日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

検査項目：燃料取扱設備（燃料取扱機、~~クレーン~~）機能検査（立会検査又は記録確認検査）

項目	検査対象	判定基準	結果
動力源喪失検査	3号機 燃料取扱設備 燃料取扱機	動力源（電源、駆動水圧）が喪失した場合においても、つかんでいた模擬燃料が保持されていること。	良
	3号機 燃料取扱設備 クレーン	動力源（電源）が喪失した場合においても、吊っていた模擬荷重が保持されていること。	
備考			
確認した記録			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
 監視室・制御室

検査項目：燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）機能検査（立会検査又は記録確認検査）

項目	検査対象	判定基準	結果
動力源喪失検査	3号機 燃料取扱設備 燃料取扱機	動力源（電源、駆動水圧）が喪失した場合においても、つかんでいた模擬燃料が保持されていること。	良
	3号機 燃料取扱設備 クレーン	動力源（電源）が喪失した場合においても、吊っていた模擬荷重が保持されていること。	

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号06

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 25 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

監視室・制御室

検査項目：燃料取り出し用カバー 排気フィルタユニット機能検査（記録確認検査）

項目		検査対象	判定基準	結果
監視機能検査		3号機 燃料取り出し 用カバー	排風機の運転状態が免震重要棟内のモニタに表示され監視可能であること。	良
運転状態	振動	排気フィルタユニット (各4台)	機能・性能に影響を及ぼす振動がないこと。	良
	異音		不規則な音、断続的な音等がないこと。	良
	異臭又は発煙		過熱等による異臭又は発煙がないこと。	良
備考				
<p>確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備 監視室・制御室 要領書番号：原規規収第1907056号06</p>				

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：使用済燃料共用プール設備
監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号07

令和元年 9月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号(令和元年7月5日)
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料共用プール設備 監視室・制御室
検査項目	共用プール冷却浄化系運転性能検査 共用プール補給水系機能検査 燃料取扱装置機能検査
検査年月日	令和元年 9月 11日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山 弘光 杉山 豊
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> : 検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> : 検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 9 月 11 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

検査項目：共用プール冷却浄化系運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 9 月 11 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

検査項目：共用プール補給水系機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日： 令和元年 9月 12日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

検査項目：燃料取扱装置機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
共用プールエリア天井クレーンについては、法令に基づく点検が実施されていることを確認する。	記録	記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 9月 11日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

検査項目：共用プール冷却浄化系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：共用プール冷却浄化系ポンプ A, B, C

項目	判定基準	結果
冷却機能	使用済燃料共用プール水温が65℃以下であること。	良
冷却水給水機能	使用済燃料共用プールの水がスキマサージタンクへオーバーフローしていること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号07

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 9月 11日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料共用プール設備

監視室・制御室

検査項目：共用プール補給水系機能検査（記録確認検査）

検査対象：共用プール補給水ポンプ A, B

項目	判定基準	結果
冷却水補給機能	使用済燃料共用プールへ冷却水が補給できること。	良
運転状態	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：使用済燃料共用プール設備 監視室・制御室 要領書番号：原規規収第1907056号07</p>		

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 9月12日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名: 使用済燃料共用プール設備
監視室・制御室

検査項目: 燃料取扱装置機能検査 (記録確認検査)

項目	検査対象	判定基準	結果
動力源喪失	燃料取扱装置	模擬燃料を取扱い中に、動力源（駆動用空気、電源）を遮断し、模擬燃料を保持していること。	良
	共用プールエリア 天井クレーン	中間貯蔵容器蓋保管台をつり下げた状態で、動力源を喪失させ1分以上保持した後に、中間貯蔵容器蓋保管台に下がり代がないこと。	良
備考			
<p>確認した記録: 第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備: 使用済燃料共用プール設備 監視室・制御室 要領書番号: 原規規収第1907056号07</p>			

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
監視室・制御室
要領書番号 : 原規規収第1907056号08

令和元年 11月
原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料乾式キャスク仮保管設備 監視室・制御室
検査項目	使用済燃料乾式キャスク監視機能検査
検査年月日	令和元年 11月 26日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山 弘光 杉山 豊
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11月 26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料乾式キャスク監視機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料乾式キャスク監視機能検査（密封監視機能）（記録確認検査）

検査対象：乾式貯蔵キャスク（既設）

機器番号	型式	警報設定値 kPa(abs)	判定基準	結果
F16-A001A	大型	294	蓋間圧力に対する警報及び表示灯が警報設定値*どおりに作動すること。	良
F16-A001B				良
F16-A001C				良
F16-A001D				良
F16-A001E				良
F16-A002A	中型			良
F16-A002B				良
F16-A002C				良
F16-A002D				良

備考

*許容範囲（事業者管理値）：294 [] kPa(abs)

対象設備の点検計画に基づき今回の施設定期検査については前回の施設定期検査の検査結果を確認した記録

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号08

蓋間圧力の指示値（最小値）（kPa(abs)）

F16-A001A：401.5 F16-A001B：400.7 F16-A001C：402.9 F16-A001D：400.0

F16-A001E：402.8

F16-A002A：389.2 F16-A002B：390.3 F16-A002C：394.1 F16-A002D：391.2

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料乾式キャスク監視機能検査（密封監視機能）（記録確認検査）

検査対象：乾式貯蔵キャスク（増設）

機器番号	型式	警報設定値 kPa(abs)	判定基準	結果
F16-A001F	大型	294	蓋間圧力に対する警報及び表示灯が警報設定値*どおりに作動すること。	良
F16-A001G				良
F16-A001H				良
F16-A002E	中型			良
F16-A002F				良
F16-A002G				良
F16-A002H				良
F16-A002I				良
F16-A002J				良
F16-A002K				良
F16-A002L				良

備考 F16-A001G, 2E~2J, 2Lについては、対象設備の点検計画に基づき今回の施設定期検査については、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。 *許容範囲（事業者管理値）：294 kPa(abs)

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録
 対象設備：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
 監視室・制御室
 要領書番号：原規規収第1907056号08

蓋間圧力の指示値（最小値）（kPa(abs)）

F16-A001F：382.7 F16-A001G：389.9 F16-A001H：389.4
 F16-A002E：383.0 F16-A002F：382.3 F16-A002G：378.4 F16-A002H：387.5
 F16-A002I：392.5 F16-A002J：393.1 F16-A002K：387.8 F16-A002L：387.7

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 11月 26日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目: 使用済燃料乾式キャスク監視機能検査 (密封監視機能) (記録確認検査)

検査対象: 輸送貯蔵兼用キャスクB

機器番号	警報設定値 kPa(abs)	判定基準	結果
2号機	250	蓋間圧力に対する警報及び表示灯が警報設定値*どおりに作動すること。	良
3号機			良
4号機			良
5号機			良
6号機			良
7号機			良
8号機			良
9号機			良
10号機			良
11号機			良
12号機			良
13号機			良
14号機			良
15号機			良
16号機			良
17号機			良
18号機			良

備考 3, 5, 17号機については、対象設備の検査計画に基づき今回の施設定期検査で検査結果を確認した記録: 第6回施設定期検査 確認用記録 *許容範囲 (事業者管理値): 250 kPa(abs) については、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

対象設備: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

要領書番号: 原規規収第1907056号08

蓋間圧力の指示値 (最小値) (kPa(abs))

2号機: 311.8 3号機: 323.6 4号機: 314.0 5号機: 330.5 6号機: 338.0
 7号機: 319.3 8号機: 320.1 9号機: 333.2 10号機: 307.0 11号機: 306.9
 12号機: 311.3 13号機: 318.0 14号機: 317.9 15号機: 317.3
 16号機: 309.6 17号機: 306.9 18号機: 307.8

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料乾式キャスク監視機能検査（除熱監視機能）（記録確認検査）

検査対象：乾式貯蔵キャスク（既設）

機器番号	型式	警報設定値 (°C)	判定基準	結果
F16-A001A	大型	77	外筒表面温度に対する警報及び表示灯が警報設定値*1どおりに作動すること。	良
F16-A001B				良
F16-A001C				良
F16-A001D				良
F16-A001E				良
F16-A002A	中型	69	外筒表面温度に対する警報及び表示灯が警報設定値*2どおりに作動すること。	良
F16-A002B				良
F16-A002C				良
F16-A002D				良

備考 対象設備の点検計画に基づき今回の施設定期検査において、前回の施設定期検査の検査結果を確認し、
 *1 許容範囲（事業者管理値）：77°C
 *2 許容範囲（事業者管理値）：69°C

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号08

外筒表面温度の指示値（最大値）(°C)

F16-A001A：43.2 F16-A001B：43.5 F16-A001C：44.1 F16-A001D：44.2

F16-A001E：44.2

F16-A002A：44.3 F16-A002B：44.3 F16-A002C：42.6 F16-A002D：42.2

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目：使用済燃料乾式キャスク監視機能検査 (除熱監視機能) (記録確認検査)

検査対象：乾式貯蔵キャスク (増設)

機器番号	型式	警報設定値 (°C)	判定基準	結果
F16-A001F	大型	77	外筒表面温度に対する警報及び表示灯が警報設定値*1どおりに作動すること。	良
F16-A001G				良
F16-A001H				良
F16-A002E	中型	69	外筒表面温度に対する警報及び表示灯が警報設定値*2どおりに作動すること。	良
F16-A002F				良
F16-A002G				良
F16-A002H				良
F16-A002I				良
F16-A002J				良
F16-A002K				良
F16-A002L				良

備考 対象設備の点検計画に基づき今回の施設定期検査に *1 許容範囲 (事業者管理値) : 77 °C
おいては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。 *2 許容範囲 (事業者管理値) : 69 °C

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号08

外筒表面温度の指示値 (最大値) (°C)

F16-A001F : 51.4 F16-A001G : 51.4 F16-A001H : 52.1
 F16-A002E : 47.1 F16-A002F : 45.8 F16-A002G : 46.7 F16-A002H : 45.9
 F16-A002I : 43.9 F16-A002J : 43.6 F16-A002K : 46.0 F16-A002L : 43.9

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 11月 26日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

監視室・制御室

検査項目: 使用済燃料乾式キャスク監視機能検査 (除熱監視機能) (記録確認検査)

検査対象: 輸送貯蔵兼用キャスク B

機器番号	警報設定値 (°C)	判定基準	結果
2号機	79	外筒表面温度に対する警報及び表示灯が警報設定値*どおりに作動すること。	良
3号機			良
4号機			良
5号機			良
6号機			良
7号機			良
8号機			良
9号機			良
10号機			良
11号機			良
12号機			良
13号機			良
14号機			良
15号機			良
16号機			良
17号機			良
18号機			良

*許容範囲 (事業者管理値): 79 ████ °C

備考 対象設備の点検計画に基づき今回の施設定期検査においては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録:

外筒表面温度の指示値 (最大値) (°C)

2号機: 55.4 3号機: 54.7 4号機: 53.6 5号機: 53.9 6号機: 54.6
 7号機: 52.6 8号機: 53.8 9号機: 54.4 10号機: 53.7 11号機: 54.6
 12号機: 55.7 13号機: 58.6 14号機: 58.0 15号機: 57.4
 16号機: 55.5 17号機: 55.1 18号機: 57.7

特定原子力施設検査成績書

第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：放射線管理関係設備等
使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
使用済燃料共用プール設備
使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

令和元年12月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	放射線管理関係設備等 使用済燃料プールからの燃料取り出し設備 使用済燃料共用プール設備 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設 監視室・制御室
検査項目	モニタリングポスト性能検査 ダスト放射線モニタ性能検査 エリア放射線モニタ性能検査 プロセス放射線モニタ性能検査
検査年月日	令和元年12月12日, 13日
検査結果	良
原子力施設検査官	山元 義弘 南川 智嗣
検査立会責任者	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> : 検査継続 <input type="checkbox"/> : 検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録：モニタリングポスト性能検査（放射線管理関係設備等）
3. 施設定期検査記録：ダスト放射線モニタ性能検査（放射線管理関係設備等、使用済燃料プールからの燃料取り出し設備）

4. 施設定期検査記録：ダスト放射線モニタ性能検査
(放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設)
5. 施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査
(使用済燃料プールからの燃料取り出し設備)
6. 施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査 (使用済燃料共用プール設備)
- ~~7. 施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査
(使用済燃料乾式キャスク仮保管設備)~~
8. 施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査
(放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設)
9. 施設定期検査記録：プロセス放射線モニタ性能検査 (使用済燃料共用プール設備)

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	使用済燃料乾式キャスク仮保管設備 監視室・制御室 ※
検査項目	エリア放射線モニタ性能検査
検査年月日	令和元年12月24日
検査結果	良
原子力施設検査官	南川 智嗣 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

※ 令和2年1月7日追記

1. 検査前確認事項
2. ~~施設定期検査記録：モニタリングポスト性能検査（放射線管理関係設備等）~~
3. ~~施設定期検査記録：ダスト放射線モニタ性能検査（放射線管理関係設備等、使用済燃料プールからの燃料取り出し設備）~~
4. ~~施設定期検査記録：ダスト放射線モニタ性能検査（放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設）~~
5. ~~施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査（使用済燃料プールからの燃料取り出し設備）~~
6. ~~施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査（使用済燃料共用プール設備）~~
7. 施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査
（使用済燃料乾式キャスク仮保管設備）
8. ~~施設定期検査記録：エリア放射線モニタ性能検査（放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設）~~
9. ~~施設定期検査記録：プロセス放射線モニタ性能検査（使用済燃料共用プール設備）~~

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月13日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：モニタリングポスト性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備使用済燃料共用プール設備使用済燃料乾式キャスク仮保管設備放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設監視室・制御室

検査項目：ダスト放射線モニタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月24日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備使用済燃料共用プール設備使用済燃料乾式キャスク仮保管設備放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設監視室・制御室

検査項目：プロセス放射線モニタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月13日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：モニタリングポスト性能検査

検査対象：モニタリングポスト1～8

項目	判定基準	結果
線源校正検査	基準線量率に対する正味線量率が±15%以内であること。	良
*1 監視検査	免震重要棟集中監視室のモニタリングポスト指示値が現場指示値に対して±15%以内であること。	良

備考

☑：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-2 (2/2) 参照)

☑：記録確認検査

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査についてはモニタリングポスト1～4, 6～8については前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

*1 モニタリング
ポスト-5について
立会

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 13 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：放射線管理関係設備等、使用済燃料プールからの燃料取り出し設備、
 使用済燃料共用プール設備、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備、
 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設、
 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設、監視室・制御室

検査項目：モニタリングポスト性能検査（立会検査）

検査対象：モニタリングポスト1～8

【監視検査】

機器名称	表示名称	表示場所	指示値 (nGy/h)		誤差 (%)	許容範囲
			現場	免震重要棟		
モニタリングポスト -1	MP 1	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		±15%
モニタリングポスト -2	MP 2	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
モニタリングポスト -3	MP 3	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
モニタリングポスト -4	MP 4	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
モニタリングポスト -5	MP 5	免震重要棟 集中監視室	高レンジ 908	高レンジ 912	+0.44	
モニタリングポスト -6	MP 6	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
モニタリングポスト -7	MP 7	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
モニタリングポスト -8	MP 8	免震重要棟 集中監視室	高レンジ	高レンジ		
備考						
計器番号:						

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 12 月 12 日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名: 放射線管理関係設備等、使用済燃料プールからの燃料取り出し設備、
使用済燃料共用プール設備、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備、
放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設、
放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設、監視室・制御室

検査項目: ダスト放射線モニタ性能検査

検査対象: 1号機 (原子炉格納容器ガス管理設備出口)、2号機 (原子炉建屋排気設備出
口、原子炉格納容器ガス管理設備出口)、3号機 (原子炉格納容器ガス管理設
備出口、燃料取り出し用カバー換気設備出口、排気フィルタユニット入口)

項目	判定基準	結果
線源校正検査	1) 基準計数率に対する正味計数率が \blacksquare %FS 以内及びレスポンス誤差が \blacksquare % 以内であること。 ・ 1号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 2) 基準線源に対する計数効率が \blacksquare 以上であること。 ・ 2号機 原子炉建屋排気設備出口 ・ 2号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 燃料取り出し用カバー換気設備出口 ・ 3号機 排気フィルタユニット入口	良
校正検査	1) 遠隔監視PCの各指示値が許容範囲 (\blacksquare %FS) 以内であること。 ・ 1号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口	良
警報検査	1) 設定値の許容範囲 (± 1 デジット) 以内で警報が作動すること。 ・ 1号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 2号機 原子炉建屋排気設備出口 2) 設定値を変更し現状の指示値にて警報が作動すること及び設定値の許容範囲 (± 1 デジット) 以内で現場監視PCの警報が作動すること。 ・ 2号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 燃料取り出し用カバー換気設備出口 ・ 3号機 排気フィルタユニット入口	良
監視検査	1) 免震重要棟集中監視室のダスト放射線モニタ指示値と現場指示値との差が \blacksquare %FS 以内であること。 ・ 1号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 2) 免震重要棟集中監視室のダスト放射線モニタ指示値と現場指示値との差が ± 1 デジット以内であること。 ・ 2号機 原子炉建屋排気設備出口 ・ 2号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 原子炉格納容器ガス管理設備出口 ・ 3号機 燃料取り出し用カバー換気設備出口 ・ 3号機 排気フィルタユニット入口	良

備考

- : 立会検査 (施設定期検査記録 添付資料-3 () 参照)
 : 記録確認検査

対象設備の点検計画に基づき、今回の定期検査においては、1号機(原子炉格納容器ガス管理設備出口)、2号機(原子炉建屋排気設備出口、原子炉格納容器ガス管理設備出口)、3号機(原子炉格納容器ガス管理設備出口)については前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：ダスト放射線モニタ性能検査

検査対象：雑固体廃棄物焼却設備

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	各線源強度に対する校正定数が3つの平均校正定数に対して■%以内であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（操作表示器・焼却炉監視操作盤：■（■%FS+1デジット）、記録計：■（■%FS+1デジット））以内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（■%）以内で警報及び表示灯が作動すること。	良

備考

：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-4（ ）参照）

：記録確認検査
対象設備の点検計画に基づき、今日の施設定期検査においては前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月12日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

検査対象：使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内 であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（指示計：± 0.108デカード、遠隔監視PC：±0.048デカード）以 内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（±1デジット）以内で警報及 び表示灯が作動すること。	良

備考

：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-5（ ）参照）

：記録確認検査

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：放射線管理関係設備等

- 使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
- 使用済燃料共用プール設備
- 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
- 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
- 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
- 監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

検査対象：使用済燃料共用プール設備 CH1, CH2, CH3, CH4, CH5, CH6, CH7

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内 であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（記録計： %）以内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（±1デジット）以内で警報及 び表示灯が作動すること。	良

備考

：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-6（ ）参照）

：記録確認検査

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 24 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

検査対象：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備 U65-RIT-001, 002

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内 であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（監視PC： %）以内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（%）以内で警報及び表 示灯が作動すること。	良

備考

：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-7（ ）参照）

：記録確認検査

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては
前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月12日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：放射線管理関係設備等、使用済燃料プールからの燃料取り出し設備、
使用済燃料共用プール設備、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備、
放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設、
放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
監視室・制御室

検査項目：エリア放射線モニタ性能検査

検査対象：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

(多核種除去設備2台、増設多核種除去設備2台、高性能多核種除去設備4台)

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内 であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（現場表示器・シ ールド中央制御室表示器：±1.00%、シールド中央制御 室記録計：±1.08%、免震重要棟監視端末：±1.12%） 以内であること。（多核種除去設備）	良
	基準入力に対して各指示値が許容範囲（現場表示器・シ ールド中央制御室表示器：±1.00%、シールド中央制御 室記録計：±1.08%、免震重要棟監視端末：±1.12%） 以内であること。（増設多核種除去設備）	
	基準入力に対して各指示値が許容範囲（補助ユニット： ±2.70%、記録計：±1.00%、監視装置：±1.58%、免 震重要棟監視端末：±1.58%）以内であること。 （高性能多核種除去設備）	
警報検査	設定値に対して許容範囲（±1デジット）以内で警報及び 表示灯が作動すること。	良

備考

: 立会検査 (施設定期検査記録 添付資料-8 () 参照)

: 記録確認検査

対象設備の点検計画に基づき、今日の施設定期検査においては
前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

使用済燃料プールからの燃料取り出し設備

使用済燃料共用プール設備

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 12 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：放射線管理関係設備等

- 使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
- 使用済燃料共用プール設備
- 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
- 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
- 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
- 監視室・制御室

検査項目：プロセス放射線モニタ性能検査

検査対象：使用済燃料共用プール設備 排気放射線モニタ A, B

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	正味計数率に対するレスポンスの一定性の誤差が±20%以内であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（記録計：■ ■%）以内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（±1デジット）以内で警報及び表示灯が作動すること。	良

備考

- ：立会検査（施設定期検査記録 添付資料-9（ ）参照）
- ：記録確認検査

確認した記録： 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射線管理関係設備等

- 使用済燃料プールからの燃料取り出し設備
- 使用済燃料共用プール設備
- 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備
- 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
- 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
- 監視室・制御室

要領書番号：原規規収第1907056号09

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
要領書番号 : 原規規収第1907056号10

令和2年 2月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
検査項目	漏えい検知器機能検査 運転性能検査 除去性能検査
検査年月日	令和元年10月 ³⁰ / ₃₁ 日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山 弘光 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> ：検査継続 <input type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日） 廃炉発官R1第177号（令和元年12月25日）（変更） 廃炉発官R1第211号（令和2年2月14日）（変更）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設
検査項目	漏えい検知器機能検査 運転性能検査
検査年月日	令和2年2月27日
検査結果	良
原子力施設検査官	山中 武 杉山 豊
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年10月30日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：漏えい検知器機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和2年2月27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：漏えい検知器機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年10月30日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和2年 2月 27日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設検査項目：運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日： 令和元年 10 月 31 日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：除去性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日: 令和2年 2月 27日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目: 漏えい検知器機能検査 (記録確認検査)

検査対象: 多核種除去設備

判定基準: 漏えい検知器が所定の水位にて漏えいを検知し、警報が作動すること。

機器番号	漏えい検知 (警報発生) 水位	結果
AL-LE400	底面から ■■■ mm 以内	良
AL-LE401		
AL-LE402		
AL-LE403		
AL-LE404		
AL-LE405		
AL-LE406		
AL-LE407		
AL-LE408		
AL-LE409		
AL-LE410		
AL-LE411		
AL-LE412		
AL-LE413	底面から ■■■ mm 以内	
AL-LE414	底面から ■■■ mm 以内	
AL-LE421	底面から ■■■ mm 以内	

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録: 第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備: 放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

要領書番号: 原規規収第1907056号10

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 30 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：漏えい検知器機能検査（記録確認検査）

検査対象：増設多核種除去設備

判定基準：漏えい検知器が所定の水位にて漏えいを検知し、警報が作動すること。

機器番号	漏えい検知（警報発生）水位	結果
Z92-LE-551	底面から 20mm 以内	良
Z92-LE-552		
Z92-LE-553		
Z92-LE-554		
Z92-LE-555		
Z92-LE-556		
Z92-LE-557		
Z92-LE-558		
Z92-LE-559		
Z92-LE-560		
Z92-LE-561		
Z92-LE-562		
Z92-LE-563		
Z92-LE-564		
Z92-LE-565		
Z92-LE-566		
Z92-LE-567		
Z92-LE-568		

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

要領書番号：原規規収第1907056号10

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年10月30日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：漏えい検知器機能検査（記録確認検査）

検査対象：高性能多核種除去設備

判定基準：漏えい検知器が所定の水位にて漏えいを検知し、警報が作動すること。

機器番号	漏えい検知（警報発生）水位	結果
Z90-LE-151A	底面から 30mm 以内	良
Z90-LE-151B		
Z90-LE-162A		
Z90-LE-162B		
Z90-LE-163		
Z90-LE-164		
Z90-LE-208		
Z90-LE-209		
Z90-LE-210		

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

要領書番号：原規規収第1907056号10

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 30 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：~~多核種除去設備~~、増設多核種除去設備、高性能多核種除去設備

対象機器	判定基準	結果
多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	/
増設多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	良
高性能多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設 要領書番号：原規規収第1907056号10</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和2年2月27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：運転性能検査（記録確認検査）

検査対象：多核種除去設備、増設多核種除去設備、高性能多核種除去設備

対象機器	判定基準	結果
多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	良
増設多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	
高性能多核種除去設備	運転状態に異常がないこと。	

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

要領書番号：原規規収第1907056号10

施設定期検査記録

検査年月日： 令和元年10月31日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設

検査項目：除去性能検査（記録確認検査）

検査対象：増設多核種除去設備

対象機器	判定基準	結果
A系	「東京電力株式会社福島第一原子力発電所 原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関して必要な事項を定める告示」に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度未満であること。	良
B系		良
C系		良
<p>備考</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設 要領書番号：原規規収第1907056号10</p>		

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査




東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設
要領書番号 : 原規規収第1907056号11

令和元年 12 月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所	
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号(令和元年7月5日) 廃炉発官R1第177号(令和元年12月25日)	
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所	
設備名	放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設	
検査項目	ガス放射線モニタ性能検査 焼却設備フィルタ性能検査	
検査年月日	令和元年12月25日	
検査結果	良	
原子力施設検査官	南川 智嗣	
	山中 武	
検査立会責任者		
備考	<input type="checkbox"/> : 検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> : 検査終了	

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 25 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

検査項目：ガス放射線モニタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12 月 25 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

検査項目：焼却設備フィルタ性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良

備考

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 25 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

検査項目：ガス放射線モニタ性能検査（記録確認検査）

検査対象：雑固体廃棄物焼却設備

項目	判定基準	結果
線源校正 検査	各線源強度に対する換算定数が3つの平均換算定数に対して±15%以内であること。	良
校正検査	基準入力に対して各指示値が許容範囲（操作表示器・焼却炉監視操作盤：■（■%FS ■）、記録計：■（■%FS ■））以内であること。	良
警報検査	設定値に対して許容範囲（■%）以内で警報及び表示灯が作動すること。	良

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては前回の施設定期検査の結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

要領書番号：原規規収第190756号11

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 25 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設

検査項目：焼却設備フィルタ性能検査（記録確認検査）

検査対象：雑固体廃棄物焼却設備

項目	判定基準	結果
放射性物質濃度	排気筒から放出する排ガスについて、放射性物質の濃度を環境に放出可能な値までに低減できていること。	良
<p>備考</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設 要領書番号：原規規収第190756号11</p>		

特定原子力施設検査成績書

第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 5・6号機 原子炉格納施設
5・6号機 残留熱除去系
5・6号機 復水補給水系
5・6号機 原子炉建屋常用換気系
5・6号機 燃料プール冷却浄化系
5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備
5・6号機 非常用ガス処理系
5・6号機 中央制御室換気系
5・6号機 電源系統設備
5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）
5・6号機 計測制御設備

要領書番号 : 原規規収第1907056号12

令和元年 12 月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備
検査項目	原子炉建屋常用換気系運転性能検査、残留熱除去系運転性能検査、復水補給水系運転性能検査、燃料プール冷却浄化系運転性能検査、燃料取扱機能検査、非常用ガス処理系運転性能検査、中央制御室換気系運転性能検査、ディーゼル発電機定格容量確認検査、直流電源系機能検査、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）機能検査（6号機除く）
検査年月日	令和元年 11月 27 28日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山 弘 杉山 豊
検査立会責任者	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> ：検査継続 <input type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日） 廃炉発官R1第177号（令和元年12月25日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋 常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯 蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設 備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備
検査項目	残留熱除去系運転性能検査、主排気筒放射線モニタ機能検査 原子炉建屋エリア放射線モニタ機能検査、非常用ガス処理系 放射線モニタ機能検査
検査年月日	令和元年12月26日
検査結果	良
原子力施設検査官	南川智嗣 山中武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11 月 ^{27日} _{28日}

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：原子炉建屋常用換気系運転性能検査、残留熱除去系運転性能検査、復水補給水系運転性能検査、燃料プール冷却浄化系運転性能検査、燃料取扱機能検査、非常用ガス処理系運転性能検査、中央制御室換気系運転性能検査、ディーゼル発電機定格容量確認検査、直流電源系機能検査、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）機能検査（6号機除く）

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考 ※ 5号機のみ			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換
 気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、
 中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測
 制御設備

検査項目：残留熱除去系運転性能検査^{*}、主排気筒放射線モニタ機能検査、原子炉建屋エリ
 ア放射線モニタ機能検査、非常用ガス処理系放射線モニタ機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考 ※ 6号機のみ			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：原子炉建屋常用換気系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
原子炉建屋負圧維持機能、 原子炉建屋換気機能	原子炉建屋が0.063kPa以上の負圧で保持されていること。	良
運転状態（送風機、排風機）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：原子炉建屋常用換気系運転性能検査（記録確認検査）検査対象施設：第 6号機

項目	判定基準	結果
原子炉建屋負圧維持機能、 原子炉建屋換気機能	原子炉建屋が0.063kPa以上の負圧で保持されていること。	良
運転状態（送風機、排風機）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：残留熱除去系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（残留熱除去系ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備 要領書番号：原規規収第1907056号12		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 26 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換
 気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、
 中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測
 制御設備

検査項目：残留熱除去系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（残留熱除去系ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第 6 回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第 1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：復水補給水系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（復水移送ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：復水補給水系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（復水移送ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備 要領書番号：原規規収第19070・56号12		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：燃料プール冷却浄化系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5号機

項目	判定基準	結果
使用済燃料プール冷却機能	使用済燃料プールの水温が65℃以下であること。	良
	使用済燃料プールの水位がオーバーフローしていること。	良
	スキマサージタンクの水位が保持されていること。	良
運転状態（循環ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

- 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設
 5・6号機 残留熱除去系
 5・6号機 復水補給水系
 5・6号機 原子炉建屋常用換気系
 5・6号機 燃料プール冷却浄化系
 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備
 5・6号機 非常用ガス処理系
 5・6号機 中央制御室換気系
 5・6号機 電源系統設備
 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）
 5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：燃料プール冷却浄化系運転性能検査（記録確認検査）検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
使用済燃料プール冷却機能	使用済燃料プールの水温が65℃以下であること。	良
	使用済燃料プールの水位がオーバーフローしていること。	良
	スキマサージタンクの水位が保持されていること。	良
運転状態（循環ポンプ）	運転状態に異常がないこと。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：5・6号機 原子炉格納施設

5・6号機 残留熱除去系

5・6号機 復水補給水系

5・6号機 原子炉建屋常用換気系

5・6号機 燃料プール冷却浄化系

5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備

5・6号機 非常用ガス処理系

5・6号機 中央制御室換気系

5・6号機 電源系統設備

5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）

5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月28日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：燃料取扱機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5号機

項目	判定基準	結果
燃料取扱機能	燃料交換機で模擬燃料を取扱い中に動力源（駆動用空気、電源）を遮断し、模擬燃料を保持していること。	—
	原子炉建屋天井クレーンでテストウェイトをつり下げた状態で、動力源（電源）を喪失させ1分以上保持した後に、テストウェイトに下がり代がないこと。	—
備考 休止設備のため第6回施設定期検査対象外		
確認した記録：		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 28日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：燃料取扱機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
燃料取扱機能	燃料交換機で模擬燃料を取扱い中に動力源（駆動用空気、電源）を遮断し、模擬燃料を保持していること。	—
	原子炉建屋天井クレーンでテストウェイトをつり下げた状態で、動力源（電源）を喪失させ1分以上保持した後に、テストウェイトに下がり代がないこと。	良
備考 燃料交換機は、休止設備のため第6回施設定期検査対象外		
確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録		
対象設備：5・6号機 原子炉格納施設		
5・6号機 残留熱除去系		
5・6号機 復水補給水系		
5・6号機 原子炉建屋常用換気系		
5・6号機 燃料プール冷却浄化系		
5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備		
5・6号機 非常用ガス処理系		
5・6号機 中央制御室換気系		
5・6号機 電源系統設備		
5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）		
5・6号機 計測制御設備		
要領書番号：原規規収第1907056号12		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：非常用ガス処理系運転性能検査（記録確認検査）検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（排風機）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：非常用ガス処理系運転性能検査（記録確認検査）検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
運転状態（排風機）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：中央制御室換気系運転性能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5/6号機 共用

項目	判定基準	結果
運転状態（送風機、排風機）	運転状態に異常がないこと。	良
<p>備考</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録</p> <p>対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：ディーゼル発電機定格容量確認検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5号機

項目	判定基準	結果
非常用電源供給機能	定格容量6.5MWが確保されていること。	良
運転状態（ディーゼル発電機）	運転状態に異常がないこと。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：5・6号機 原子炉格納施設

5・6号機 残留熱除去系

5・6号機 復水補給水系

5・6号機 原子炉建屋常用換気系

5・6号機 燃料プール冷却浄化系

5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備

5・6号機 非常用ガス処理系

5・6号機 中央制御室換気系

5・6号機 電源系統設備

5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）

5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換
 気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、
 中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測
 制御設備

検査項目：ディーゼル発電機定格容量確認検査（記録確認検査）

検査対象施設：第6号機

項目	判定基準	結果
非常用電源供給機能	定格容量5.5MWが確保されていること。	良
運転状態（ディーゼル発電機）	運転状態に異常がないこと。	良
備考		
<p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 28 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：直流電源系機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
直流電源供給機能	(125V系) 浮動充電電圧が129V ■以内であること。 蓄電池端子電圧が2.10V未満若しくは電解液比重が1.205 (20℃換算値)未満のセルが、全セル数の8%以上(4セルを超えて)発生していないこと。	良
	(250V系) 浮動充電電圧が258V ■以内であること。 蓄電池端子電圧が2.10V未満若しくは電解液比重が1.205 (20℃換算値)未満のセルが、全セル数の8%以上(9セルを超えて)発生していないこと。	良
備考		
確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備 要領書番号：原規規収第1907056号12		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 28 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：直流電源系機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 6 号機

項目	判定基準	結果
直流電源供給機能	(125V系) 浮動充電電圧が129V■以内であること。 蓄電池端子電圧が2.10V未満若しくは電解液比重が1.205（20℃換算値）未満のセルが、全セル数の8%以上（4セルを超えて）発生していないこと。	良
	(250V系) 浮動充電電圧が258V■以内であること。 蓄電池端子電圧が2.10V未満若しくは電解液比重が1.205（20℃換算値）未満のセルが、全セル数の8%以上（9セルを超えて）発生していないこと。	良
備考		
確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備 要領書番号：原規規収第1907056号12		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11月 27日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：放射性液体廃棄物処理系（既設設備）機能検査（6号機除く）（記録確認検査）

検査対象施設：第5号機

項目	判定基準	結果
放射性液体廃棄物貯蔵機能	タンク水位計の指示値に有意な変動がなく、機能性能に影響を及ぼす漏えいがないこと。	良
<p>備考</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録</p> <p>対象設備：5・6号機 原子炉格納施設</p> <p>5・6号機 残留熱除去系</p> <p>5・6号機 復水補給水系</p> <p>5・6号機 原子炉建屋常用換気系</p> <p>5・6号機 燃料プール冷却浄化系</p> <p>5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備</p> <p>5・6号機 非常用ガス処理系</p> <p>5・6号機 中央制御室換気系</p> <p>5・6号機 電源系統設備</p> <p>5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）</p> <p>5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 26 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：主排気筒放射線モニタ機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5/6号機 共用

項目		判定基準	結果
放射線監視機能	線源校正検査	主排気筒放射線モニタの指示値に対するレスポンスの一定性又はレスポンスの線量率依存性が±20%以内であること。	良
	計器校正検査	各基準入力点における誤差が、計器ループ精度×Nデカード以内であること。	良
	警報設定検査	主排気筒放射線モニタの警報動作値が設定値±5%以内であること。	良
<p>備考 対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 26 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：原子炉建屋エリア放射線モニタ機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 5 号機

項目	判定基準	結果
放射線監視機能	線源校正検査 原子炉建屋エリア放射線モニタの基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内であること。	良
	計器校正検査 各基準入力点における誤差が、計器ループ精度×Nデカード以内であること。	良
	警報設定検査 原子炉建屋エリア放射線モニタの警報動作値が設定値±0.02Nデカード以内であること。	良

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：5・6号機 原子炉格納施設

5・6号機 残留熱除去系

5・6号機 復水補給水系

5・6号機 原子炉建屋常用換気系

5・6号機 燃料プール冷却浄化系

5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備

5・6号機 非常用ガス処理系

5・6号機 中央制御室換気系

5・6号機 電源系統設備

5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）

5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：原子炉建屋エリア放射線モニタ機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第6号機

項目	判定基準	結果	
放射線監視機能	線源校正検査	原子炉建屋エリア放射線モニタの基準線量当量率に対する正味線量当量率が±30%以内であること。	良
	計器校正検査	各基準入力点における誤差が、計器ループ精度×Nデカード以内であること。	良
	警報設定検査	原子炉建屋エリア放射線モニタの警報動作値が設定値±0.02Nデカード以内であること。	良
<p>備考 対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては、前回の施設定期検査の検査結果を確認した。</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設 5・6号機 残留熱除去系 5・6号機 復水補給水系 5・6号機 原子炉建屋常用換気系 5・6号機 燃料プール冷却浄化系 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備 5・6号機 非常用ガス処理系 5・6号機 中央制御室換気系 5・6号機 電源系統設備 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備） 5・6号機 計測制御設備</p> <p>要領書番号：原規規収第1907056号12</p>			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年12月26日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：非常用ガス処理系放射線モニタ機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第5号機

項目		判定基準	結果
放射線監視機能	線源校正検査	非常用ガス処理系放射線モニタの指示値に対するレスポンスの一定性又はレスポンスの線量率依存性が±20%以内であること。	良
	計器校正検査	各基準入力点における誤差が、計器ループ精度×Nデカード以内であること。	良
	警報設定検査	非常用ガス処理系放射線モニタの警報動作値が設定値±5%以内であること。	良

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

- 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設
 5・6号機 残留熱除去系
 5・6号機 復水補給水系
 5・6号機 原子炉建屋常用換気系
 5・6号機 燃料プール冷却浄化系
 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備
 5・6号機 非常用ガス処理系
 5・6号機 中央制御室換気系
 5・6号機 電源系統設備
 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）
 5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 26 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
 設備名：5・6号機 原子炉格納施設、残留熱除去系、復水補給水系、原子炉建屋常用換気系、燃料プール冷却浄化系、燃料取扱系及び燃料貯蔵設備、非常用ガス処理系、中央制御室換気系、電源系統設備、放射性液体廃棄物処理系（既設設備）、計測制御設備

検査項目：非常用ガス処理系放射線モニタ機能検査（記録確認検査）

検査対象施設：第 6 号機

項目		判定基準	結果
放射線監視機能	線源校正検査	非常用ガス処理系放射線モニタの指示値に対するレスポンスの一定性又はレスポンスの線量率依存性が±20%以内であること。	良
	計器校正検査	各基準入力点における誤差が、計器ループ精度×Nデカード以内であること。	良
	警報設定検査	非常用ガス処理系放射線モニタの警報動作値が設定値±5%以内であること。	良

備考

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

- 対象設備：5・6号機 原子炉格納施設
 5・6号機 残留熱除去系
 5・6号機 復水補給水系
 5・6号機 原子炉建屋常用換気系
 5・6号機 燃料プール冷却浄化系
 5・6号機 燃料取扱系及び燃料貯蔵設備
 5・6号機 非常用ガス処理系
 5・6号機 中央制御室換気系
 5・6号機 電源系統設備
 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系（既設設備）
 5・6号機 計測制御設備

要領書番号：原規規収第1907056号12

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系
5・6号機 仮設設備 (滞留水貯留設備)
要領書番号 : 原規規収第1907056号13

令和元年12月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	5・6号機 放射性液体廃棄物処理系 5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）
検査項目	滞留水貯留監視機能検査 滞留水浄化性能検査
検査年月日	令和元年12月5日
検査結果	良
原子力施設検査官	山中 武 三 輝 文 彦
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年12月5日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設備（滞留水貯留設備）

検査項目：滞留水貯留監視機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：平成30年12月5日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）

検査項目：滞留水浄化性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：平成30年12月5日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）

検査項目：滞留水貯留監視機能検査（記録確認検査）

検査対象：滞留水貯留設備（備考参照）

項目	実施計画記載値	許容範囲 (mm) ※1	判定基準	結果
水位警報 設定値	受入タンク (35m ³ 6基、42m ³ 6基) 設定値 水位高:底部より1,835mm以下 水位低:底部より205mm以上	[Redacted]	受入タンク及び貯留タンクの水位警報が、許容範囲内で動作すること。	良
	受入タンク (110m ³ 4基) 設定値 水位高:底部より2,051mm以下 水位低:底部より206mm以上			良
	受入タンク (160m ³ 5基) 設定値 水位高:底部より4,100mm以下 水位低:底部より600mm以上			良
	受入タンク (200m ³ 2基) 設定値 水位高:底部より4,100mm以下 水位低:底部より600mm以上			良
	貯留タンク (50m ³ 4基) 設定値 水位高:底部より2,200mm以下 水位低:底部より100mm以上			良
	貯留タンク (90m ³ 4基) 設定値 水位高:底部より2,500mm以下 水位低:底部より100mm以上			良
	貯留タンク (299m ³ 3基、508m ³ 18基) 設定値 水位高:底部より8,242mm以下 水位低:底部より600mm以上			良
	貯留タンク (1,100m ³ 4基) 設定値 水位高:底部より8,800mm以下 水位低:底部より1,500mm以上			良
	貯留タンク (1,100m ³ 1基※2) 設定値 水位高:底部より8,800mm以下 水位低:底部より1,500mm以上			良

※1：事業者管理値

備考

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）

要領書番号：原規規収第1907056号13

受入タンク：

35m³ (A-2、A-4、A-6、A-8、A-10、A-12)、42m³ (A-1、A-3、A-5、A-7、A-9、A-11)

110m³ (B-1、B-2、B-3、B-4)、160m³ (C-1、C-2、C-5、C-6、C-7)、200m³ (C-3、C-4)

貯留タンク：

50m³ (D-1～D-4)、90m³ (D-5～D-8)、299m³ (H-1、I-1、J-1)、

508m³ (H-2～H-7、I-2～I-7、J-2～J-7)、1,100m³ (K-1～K-3、K-4※2、K-5)

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12 月 5 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所

設備名：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）

検査項目：滞留水浄化性能検査（記録確認検査）

検査対象：淡水化装置

項目	判定基準	計測値 ^{※2}	結果
滞留水浄化性能	処理水に含まれる対象核種の告示 ^{※1} 濃度限度に対する放射能濃度の割合の和が 0.22 以下まで低減されていること。	0.094	良
	運転状態に異常のないこと。		良

備考

※1：東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関して必要な事項を定める告示

※2：

$$\frac{Cs-134\text{濃度}[Bq/L]}{60[Bq/L]} + \frac{Cs-137\text{濃度}[Bq/L]}{90[Bq/L]} + \frac{Sr-90\text{濃度}^{11}[Bq/L]}{30[Bq/L]} + \frac{H-3\text{濃度}[Bq/L]}{60000[Bq/L]} \leq 0.22$$

注) Sr-90 濃度を分析・評価する場合は、以下の方法で行う。

- ・ Sr-90 濃度を全β値からの評価値とする場合、全β値を Sr-90 濃度とする。
- ・ Sr-90 濃度を Sr-90 分析値とする場合、Sr-90 分析値を 1.1 倍したものを Sr-90 濃度とする。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

5・6号機 仮設設備（滞留水貯留設備）

要領書番号：原規規収第1907056号13

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備：サブドレン他水処理施設
要領書番号：原規規収第1907056号14

令和元年 10 月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	サブドレン他水処理施設
検査項目	浄化性能検査 移送性能検査 漏えい検知器機能検査
検査年月日	令和元年10月8日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山弘光 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> ：検査継続 <input type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	サブドレン他水処理施設
検査項目	移送性能検査
検査年月日	令和元年10月31日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山 弘光 山中 武
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日：令和元年10月8日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：浄化性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 10 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：移送性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 10 月 31 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：移送性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
備考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 10 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：漏えい検知器機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：浄化性能検査（記録確認検査）

検査対象	判定基準	結果
サブドレン他浄化設備	Cs-134、Cs-137、Sr-90 ^{*1} の放射能濃度が低減すること ^{*2} 。 処理前水のGe半導体検出器にてCs-137を検出できる計測を行った結果として確認された核種 ^{*3} の放射能濃度が低減すること。	良
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> *1：Sr-90は、分析値又は全βでの評価値とする。 *2：「東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関して必要な事項を定める告示」に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度との比がそれぞれ0.1を十分下回ること。 *3：Cs-137 が検出されない場合はCs-137の検出限界値を1Bq/L まで下げて確認することとし、それでも検出されない場合はその他に確認される核種はないものとする。 <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：サブドレン他水処理施設 要領書番号：原規規発1907056号14</p>		

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年10月8日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：移送性能検査（~~立会検査又は記録確認検査~~）

検査対象	判定基準	結果
サブドレン集水設備	サブドレンピットから集水タンクに移送できること。 運転状態に異常のないこと。	
地下水ドレン集水設備	地下水ドレンポンドから集水タンクに移送できること。 運転状態に異常のないこと。	良
サブドレン他浄化設備	集水タンクからサンプルタンク及びRO濃縮水処理水中継タンクに通水できること。 運転状態に異常のないこと。	良
サブドレン他移送設備	浄化した水を移送先まで移送できること。 運転状態に異常のないこと。	良

備考 ~~※は立会を示す。それ以外は~~ 申請者の品質記録により確認。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：サブドレン他水処理施設

要領書番号：原規規発1907056号14

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 31 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：移送性能検査（立会検査又は記録確認検査）

検査対象	判定基準	結果
サブドレン集水設備	サブドレンピットから集水タンクに移送できること。 運転状態に異常のないこと。	良**
地下水ドレン集水設備	地下水ドレンポンドから集水タンクに移送できること。 運転状態に異常のないこと。	/
サブドレン他浄化設備	集水タンクからサンプルタンク及びRO濃縮水処理水中継タンクに通水できること。 運転状態に異常のないこと。	
サブドレン他移送設備	浄化した水を移送先まで移送できること。 運転状態に異常のないこと。	

備考 *は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認。

※ サブドレンピット No.201, 202 ~ No.2 中継タンク ~ No.2 中継タンク移送ポンプ ~ No.2 集水タンクのラインを立会、それ以外については記録確認を実施

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：サブドレン他水処理施設

要領書番号：原規規発1907056号14

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 10 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：サブドレン他水処理施設

検査項目：漏えい検知器機能検査

検査対象：サブドレン他浄化設備（立会検査又は記録確認検査）

検査対象		判定基準	結果
漏えい検出装置 及び警報装置	処理装置供給タンク A	底面から 30mm（許容範囲 ■■■■mm）で漏えいを検 知し、警報が作動するこ と。	良
	処理装置 A エリア		良
	処理装置供給タンク B		良
	処理装置 B エリア		良

備考

~~*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認。~~

対象設備の点検計画に基づき、今回の施設定期検査においては
前回の施設定期検査の検査結果を確認した。

確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録

対象設備：サブドレン他水処理施設

要領書番号：原規規発1907056号14

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 雨水処理設備等
要領書番号 : 原規規収第1907056号15

令和元年12月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号（令和元年7月5日）
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	雨水処理設備等
検査項目	雨水処理設備運転性能検査 漏えい検知器機能検査
検査年月日	令和元年12月17日
検査結果	良
原子力施設検査官	米山弘光 杉山豊
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> ：検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> ：検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

検査前確認事項

検査年月日： 令和元年 12月 17日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：雨水処理設備等

検査項目：雨水処理設備運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備 考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 12月 17日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名：雨水処理設備等検査項目：漏えい検知器機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検計画等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 12月 17日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：雨水処理設備等

検査項目：雨水処理設備運転性能検査（記録確認検査）

検査対象	判定基準	結果
モバイルRO膜装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 処理後水の放射能濃度が排水基準以下に低減されていること。 ・ 運転状態に異常がないこと。 	良
淡水化处理RO膜装置		良
<p>備考</p> <p>確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：雨水処理設備等 要領書番号：1907056号15</p>		

施設定期検査記録

検査年月日: 令和元年 12月 17日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 雨水処理設備等

検査項目: 漏えい検知器機能検査 (記録確認検査)

検査対象		判定基準	結果
モバイル RO膜装置	モバイルRO膜 ユニット漏えい 検知器 (14個)	底面からの水位が10mm (許容範囲) 以内で漏えいを検知し、警報ランプが点灯表示すること。	良
淡水化处理 RO膜装置	RO膜ユニット漏えい 検知器 (10個)		良
備 考			
<p>確認した記録: 第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備: 雨水処理設備等 要領書番号: 1907056号15</p>			

特定原子力施設検査成績書
第6回施設定期検査

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

対象設備 : 大型機器除染設備

要領書番号 : 原規規収第1907056号16

令和元年 11月

原子力規制委員会

第6回 施設定期検査成績書

施設名	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
検査申請	施設定期検査申請番号 廃炉発官R1第50号(令和元年7月5日)
検査場所	東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
設備名	大型機器除染設備
検査項目	除染停止機能検査 運転性能検査
検査年月日	令和元年11月6日
検査結果	良
原子力施設検査官	丸山秀明 米山弘光
検査立会責任者	
備考	<input type="checkbox"/> : 検査継続 <input checked="" type="checkbox"/> : 検査終了

添付資料

1. 検査前確認事項
2. 施設定期検査記録

/

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11 月 6 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：大型機器除染設備

検査項目：除染停止機能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、 点検記録等	良
備 考			

検査前確認事項

検査年月日：令和元年 11 月 6 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：大型機器除染設備

検査項目：運転性能検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果
本検査に係る申請者の記録及び検査対象機器の点検計画等が準備されていることを確認する。	記録	記録、点検記録等	良
検査の判定に使用する計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正又は検証が適切に行われていることを校正記録等で確認する。	記録	校正記録等	良
備 考			

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 6 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：大型機器除染設備

検査項目：除染停止機能検査（記録確認検査）

検査対象	確認計器	設定値	監視操作盤 /現場	結果
加工室	集塵機制御盤 (加工室圧力)	-51 Pa	ブラスト装置 運転→停止	良
判定基準 異常により除染処理停止信号が発生し、ブラスト装置が停止すること。				
備考 確認した記録：第6回施設定期検査 確認用記録 対象設備：大型機器除染設備 要領書番号：原規規発1907056号16				

施設定期検査記録

検査年月日：令和元年 11 月 6 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：大型機器除染設備

検査項目：運転性能検査（立会検査）

検査対象	測定値	判定基準	結果
加工室	-51 Pa 未満	加工室内の負圧が維持されていること。	良
備考			